

(様式2(1))

事業所名 グループホーム みどりの風

目標達成計画

作成日: 平成25年4月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援がもう一步と思うので、戸外に出掛ける機会を増やしたい。外出の楽しみを増やしたい。	気温、気候の事もあがるが、近くでも良いので外出をする。	外食の機会とともに外出も楽しんで頂く取り組みを行なう。個別対応にて実施(3ヶ月に1回)とバス旅行など家族とともに行なっていることの継続。	12ヶ月
2	26	介護計画立案に関しての職員意見の反映はできているが、利用者の状況把握のためのアセスメントを強化していく必要がある。	介護計画の内容は本人や家族に相談しながら作成。	介護計画の内容は家族に説明し、家族の要望を反映する 本人には介護計画の内容を、混乱しないように工夫しながら説明し、納得してもらう。本人の思いを代弁する観察力を習得する。	6ヶ月
3	13	職員の研修が思うように出来なかった。人員が突発的事項によって確保できなかったことも原因です。	職員が研修の必要性を自覚すること。各人の意識改革を行なう。	慣れの介護より専門性の介護を行なう取り組みの為に外部研修に参加する。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。